

駒ヶ根 2 地区

設計業務 計算調書

レベル 4 (細別)	レベル 5 (規格)	算 式		数量	総量	単位	備考
業務打合せ	着手前			1.0	≡ 1	回	S4010
	中間			2.0	≡ 2	回	S4010
	最終			1.0	≡ 1	回	S4010
実施設計業務	現地調査	任意補正 70%	既存施設の検討で台帳があるため任意補正率は70%とする。	1.0	≡ 1	箇所	S4212
	資料の検討	任意補正 70%	既設資料の一部を活用するため任意補正率は70%とする。	1.0	≡ 1	箇所	S4212
	設計数値及び基本断面の検討	任意補正 70%	既存施設の値を基に断面の検討を行うため任意補正率は70%とする。	1.0	≡ 1	箇所	S4212
	堤体の安定計算	任意補正 100%		1.0	≡ 1	箇所	S4212
	浸透流の検討	任意補正 100%		1.0	≡ 1	箇所	S4212
	照査	任意補正 100%		1.0	≡ 1	箇所	S4212
	点検取りまとめ	任意補正 100%		1.0	≡ 1	箇所	S4212
解析業務	地質調査 既存資料の収集・現地調査	解析 ボーリング本数 2本 (1箇所×2孔)		1.0	≡ 1	業務	S4084
	地質調査 資料整理取りまとめ	解析 ボーリング本数 2本 (1箇所×2孔)		1.0	≡ 1	業務	S4087
	地質調査 断面図等の作成	解析 ボーリング本数 2本 (1箇所×2孔)		1.0	≡ 1	業務	S4088
	地質調査 総合解析とりまとめ	解析 ボーリング本数 2本 (1箇所×2孔)		1.0	≡ 1	業務	S4092
計算書END							

実施設計歩掛(補正計算)

令和6年10月1日適用

計上の有無	実施設計	1箇所当り歩掛	【ため池改修】堤高7.5m、堤長150m												備 考	
	作業項目	作業内容	標準歩掛						補正率	実施設計歩掛						
			技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員		技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C		技術員
<input checked="" type="checkbox"/>	1 準備作業 1-1 現地調査	予定地点及び周辺の地形、地質等について設計に必要な調査を行う。		1.2	1.2	1.2			0.7		0.84	0.84	0.84			
<input checked="" type="checkbox"/>	1-2 資料の検討	貸与資料を整理し、内容を把握する。		0.6	2.1				0.7		0.42	1.47				
<input type="checkbox"/>	2 設計基本計画 2-1 設計作業の基本方針	堤体・洪水吐・取水施設等の相互の関連を検討し、設計作業の基本方針を作成する。		1.0	0.6											
<input type="checkbox"/>	2-2 設計洪水量の検討	総貯水量、有効貯水量、設計堆砂量及び設計洪水量の算定を行う。			0.5	0.8	0.5									
<input checked="" type="checkbox"/>	3 堤体の設計 3-1 設計数値及び基本断面の検討	地質調査、土質試験結果により堤体の設計諸数値及び基本断面を決定する。		1.1	2.1	1.0			0.7		0.77	1.47	0.70			
<input checked="" type="checkbox"/>	3-2 堤体の安定計算	堤体上下流の安定計算(完成直後、常時満水位、設計洪水位、水位急降下)を行う。			0.7	1.4	0.7		1.0			0.70	1.40	0.70		
<input checked="" type="checkbox"/>	3-3 浸透流の検討	浸潤線、浸透量を算定し、フィルター及びドレーンの配置、規模の詳細を決定する。			0.5	1.0			1.0			0.50	1.00			
<input type="checkbox"/>	3-4 附帯工の検討	堤体附帯工(天端工、堤体護岸、法面排水工)の詳細設計を行う。				0.7	0.7									
<input type="checkbox"/>	3-5 設計図作成	平面・縦断面図、横断面図、標準断面図、附帯工図を作成する。			0.6	1.3	1.3	1.3								
<input type="checkbox"/>	3-6 数量計算	設計工種についての詳細数量計算を行う。				0.7	1.4	1.5								
<input type="checkbox"/>	4 基礎処理工の検討	工法等を検討し、詳細検討を行う。			1.4	2.9										
<input type="checkbox"/>	5 洪水吐の設計 5-1 基本設計	洪水吐タイプ及び現況河川等との取付や路線の比較検討を行う。			1.1	1.2										
<input type="checkbox"/>	5-2 水理計算	流入部、導流部、減勢部の水理計算を行う。			1.1	1.2										
<input type="checkbox"/>	5-3 構造計算	流入部、導流部、減勢部の構造計算を行う。			1.3	1.3										
<input type="checkbox"/>	5-4 設計図作成	平面・縦断面図、横断面図、構造図、配筋図等を作成する。				1.2	2.4	1.2								
<input type="checkbox"/>	5-5 数量計算	設計工種についての詳細数量計算を行う。				1.0	1.4	1.0								
<input type="checkbox"/>	6 取水施設の設計 6-1 基本設計	位置等の設計計画を行う。 ゲート・開閉装置の概略設計を含む。			0.5	1.0										

計上の有無	実施設計	1箇所当り歩掛	【ため池改修】堤高7.5m、堤長150m												備 考	
	作業項目	作業内容	標準歩掛						補正率	実施設計歩掛						
			技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員		技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C		技術員
<input type="checkbox"/>	6-2 水理計算	斜樋・底樋の水理計算を行う。			0.5	1.0										
<input type="checkbox"/>	6-3 構造計算	斜樋・底樋の構造計算を行う。				0.6	1.7	1.1								
<input type="checkbox"/>	6-4 設計図作成	平面・縦断図、横断図、構造図、配筋図等を作成する。					2.1	1.3								
<input type="checkbox"/>	6-5 数量計算	設計工種についての詳細数量計算を行う。					2.1	1.4								
<input type="checkbox"/>	7 施工計画															
<input type="checkbox"/>	7-1 基本構想の立案	施工計画及び仮設計画の基本的な構想の立案を行う。		0.6	1.2	1.2										
<input type="checkbox"/>	7-2 施工計画及び仮設計画	施工計画(土工計画、工事用進入路、工程表を含む)及び仮設計画を作成する。		0.6	1.2	1.8	1.2	0.7								
<input type="checkbox"/>	8 概算工事費	主要工事数量と事例等による単価で概算工事費を算定する。			1.1	1.1	1.8									
<input checked="" type="checkbox"/>	9 照査	照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。		1.8					1.0		1.80					
<input checked="" type="checkbox"/>	10 点検取りまとめ	上記作業の点検取りまとめ及び報告書作成を行う。		0.8	1.3	1.0			1.0		0.80	1.30	1.00			
	計			7.7	19.0	24.6	17.3	9.5			4.63	6.28	4.94	0.70		

駒ヶ根2地区

地質・土質調査業務 計算調書

[当初]

レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
ボーリング調査	φ86mm(ノコア) 粘性土・シルト	(2.0m +1.0m) ×1池	3.0	≡ 3	m	S4110
	φ66mm 粘性土・シルト	(5.0m +3.0m) ×1池	8.0	≡ 8	m	S4110
	φ66mm 礫混じり土砂	(5.0m +5.0m) ×1池	10.0	≡ 10	m	S4110
	サンプリング	2箇所 ×1池	2.0	≡ 2	本	S4111
現位置試験	現場透水試験	(堤頂部 + 堤尻部) ×1箇所	2.0	≡ 2	回	S4112
	標準貫入試験 粘性土・シルト		8.0	≡ 8	回	S4113
	標準貫入試験 礫混じり土砂		10.0	≡ 10	回	S4113
室内試験	土粒子の密度試験	1試験 ×1池 ×2資料 ×2箇所	4.0	≡ 4	試験	KF032
	土の含水比試験	1試験 ×1池 ×2資料 ×2箇所	4.0	≡ 4	試験	KF035
	土の液性限界試験 粘土・粘性土	1試験 ×1池 ×2資料 ×2箇所	4.0	≡ 4	試験	KF036
	土の塑性限界試験 粘土・粘性土	1試験 ×1池 ×2資料 ×2箇所	4.0	≡ 4	試験	KF037
	三軸圧縮試験	1試験 ×1池 ×1資料 ×2箇所	2.0	≡ 2	試験	KF063
	土の粒度試験(1) 沈降分析	1試験 ×1池 ×2箇所	2.0	≡ 2	試験	KF030
	土の粒度試験(2) ふるい分析	1試験 ×1池 ×2資料 ×2箇所	4.0	≡ 4	試験	KF031
	土の湿潤密度試験	1試験 ×1池 ×2箇所	2.0	≡ 2	試験	KF052
解析等調査	地質調査 資料整理取りまとめ	一般 ボーリング本数 2本	1.0	≡ 1	業務	S4085
	地質調査 断面図等の作成	一般 ボーリング本数 2本	1.0	≡ 1	業務	S4086

駒ヶ根2地区

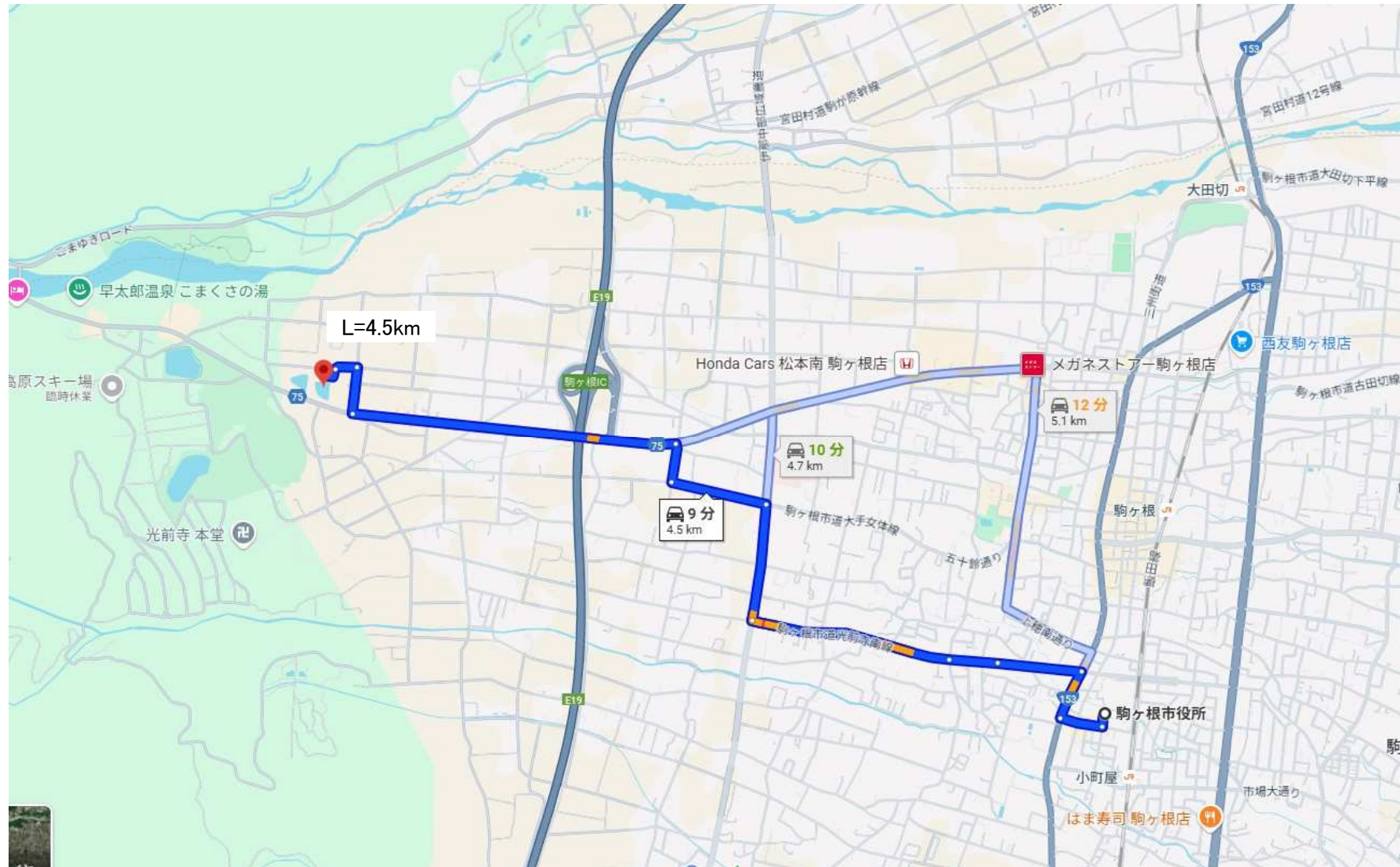
地質・土質調査業務 計算調書

[当初]

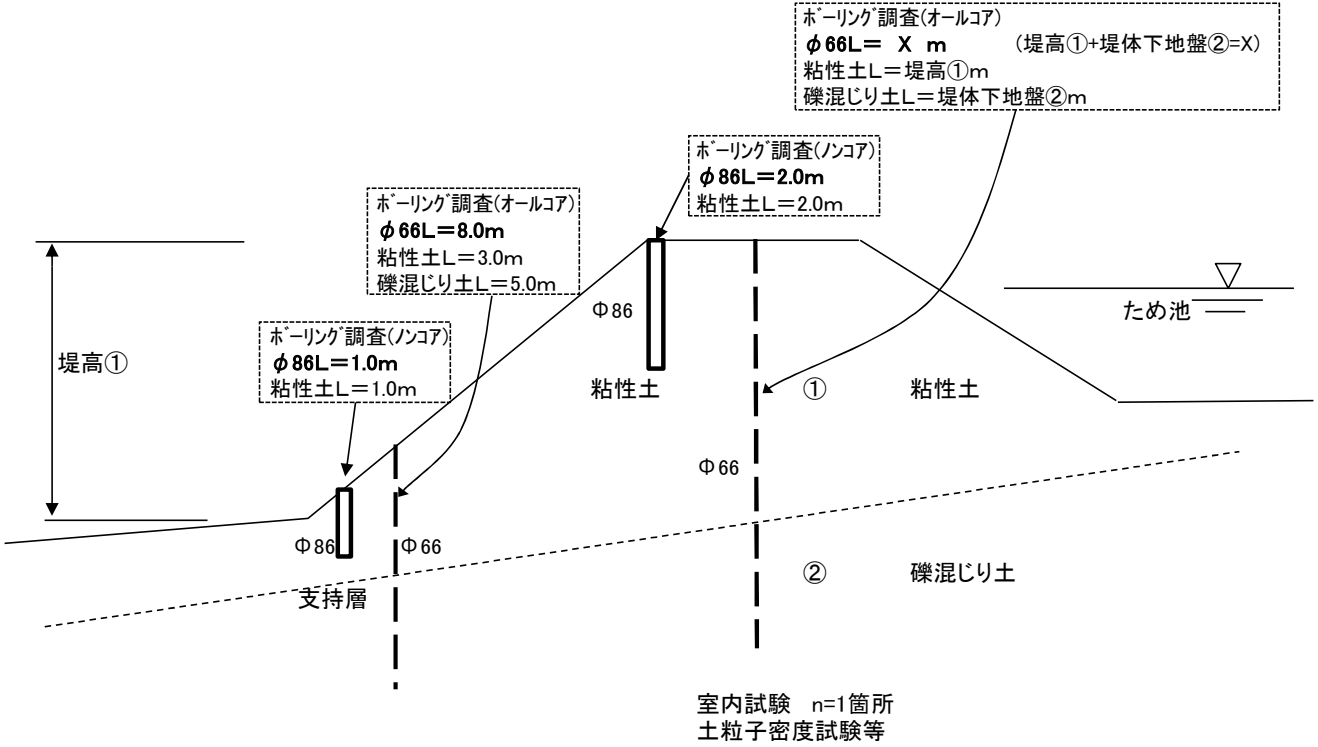
レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
直接調査費 (直接経費)	国土地盤情報データベース検定費		2.0	≡ 2	本	W0001
運搬費	現場内小運搬 (特装車)	1.30t ×1池	1.30	≡ 1.3	t	S4105
	地質調査現地搬入搬出費 (往復計上) L=4.5km×2(往復)=9.0km	1箇所 ×1池	1.0	≡ 1	箇所	S4119
準備費	地質調査準備及び跡片付け	1業務 ×1池	1.0	≡ 1	業務	S4102
仮設費	地質調査足場 平坦地	1箇所 ×1池	1.0	≡ 1	箇所	S4101
	地質調査足場 傾斜地	1箇所 ×1池	1.0	≡ 1	箇所	S4101
	調査孔閉塞	3箇所 ×1池	3.0	≡ 3	箇所	S4118
		※ ボーリング2+サンプリング1=3箇所				
計算書END						

土質調査機材現地搬入搬出距離

切石夫婦池(2)



土質試験断面図



駒ヶ根市 単位:m

ため池名称	堤高①	堤体下地盤②	X(①+②)	堤頂長
切石夫婦池(2)	5.0	5.0	10.0	90m
1ため池	5.0	5.0	10.0	90
平均	5.0	5.0	10.0	90